

「大和ハウスグループ みらい価値共創センター」は、奈良県奈良市に位置する総合研修施設です。工場として利用されていた土地を建て替え、「風・光・水を探り入れた自然を感じる研修施設」として整備されました。創業者ゆかりの地である奈良において、地域本来の景観再現を目指し、万葉のふるさとにふさわしい緑豊かな環境づくりと持続可能な管理に取り組んでいる点が評価され、この度 JHEP 認証が更新されました。

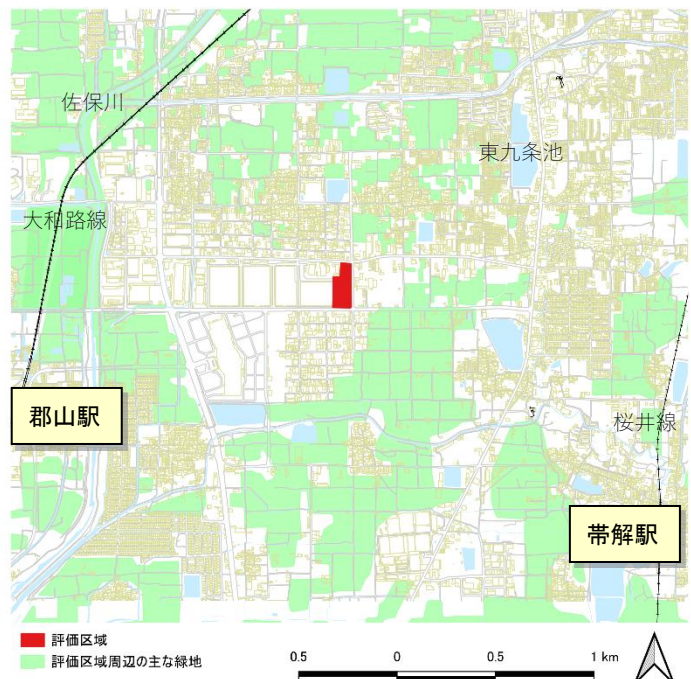
評価されたポイントは以下の通りです。

地域の景観を継承し、四季を感じる 豊かな植栽空間

施設の外構部や屋上緑地には、高木のアラカシ、コナラ、低木のアオキ、草本のヤブランや秋の七草など、地域本来の自然をお手本に、季節の移ろいを感じられる多様な樹木や野草が大規模に植栽されています。また、建て替え前の大径木を保存・継承することで、地域の歴史的な景観を守るとともに、自然な樹形を活かす管理が行われています。

都市部の緑を繋ぐ生態系ネットワーク拠点

市街化が進む奈良盆地において、豊かな外構植栽を整備することにより、地域の生態系ネットワーク形成に向けた、貴重な回復拠点としての機能の発揮が期待されます。屋上緑化を施した建物は高さを抑え、鳥類等の移動を考慮した構造となっています。



評価対象事業の位置



万葉の庭



緑豊かな外構植栽